

回 答 書

令和6年10月8日

契約番号：5061000147

工事名 大牟田市 大牟田中央学童保育所新築 **工事**

質問 番号	図面 番号	仕様書	質 問 事 項	回 答
1	A-12 S-25		地盤改良工事について① A-12 全体配置図に地盤改良範囲が示されていますが、斜線部全体を GL-1300～GL-2300 の範囲で改良するのでしょうか？ 若しくは、S-25 基礎リストで示されているベース下のみを改良するのでしょうか？	A-12 に図示している斜線部全体が地盤改良工事の範囲になります。
2	A-36		地盤改良工事について② 参考数量の根切量から考察しますと、斜線部を総堀り、伐根したうえで、改良を行う計画かと存じますが、A-36 地盤面算定図の平均地盤面高さが示す通り、GL より上に盛り土がある状況ではございません。 仮設計画策定の為に、設計根切深さをご教示ください。	設計根切り深さは GL-1500 になります。
3	A-21 A-22 S-01 S-25 S-26		砕石・捨コンについて 特記、土間下、基礎梁下、ベース下で砕石、捨コン厚が違うように示されていますが、どの図面を正として計画すればよろしいのでしょうか？ご教示ください。	A-22 に記載しております 捨コン 50、砕石 150 が正になります。
4	A-22 S-01 S-14 S-29		土間コンクリートについて S-14 一階伏図に範囲は示されていますが、A-22 断面詳細図、S-29 部分詳細図を見ても読み解けません。 S-01 に示されています、丸鉄線φ8@300 タテヨコでしょうか？コンクリ厚と配筋要領をご教示ください。	S-01 に記載しております コンクリート厚は 300 で配筋については丸鉄線φ8@300 タテヨコが正となります。

5	S-26	基礎コンクリート打設・型枠について S-26 基礎リストに（基礎梁は一体打ち形式とする。）と示されています。基礎天端、土間天端の高さが一緒の為、型枠に穴を空けて土間鉄筋を横差する計画でしょうか？ その場合、柱廻りなどで、型枠が解体できない箇所が出てきます。土間の高さは誤記でしょうか？ 若しくは、梁を土間下端で打ち継ぐ計画でしょうか？ ご教示ください。	図面の錯誤になります。 基礎大梁の天端は S-26 の BFL から 250mm 下がりではなく 300mm 下がりになります。
6	S-14	基礎立上りについて S-14 一階伏図に RC 立上り範囲が示されています。Y3 通りから Y2 通り側に 400mm 程度の位置 X2~X4 にも立上がりが必要と思われますが、ブロックか、何か積む仕様の為、RC 立上り範囲に示されないでしょうか？ ご教示ください。	A-22 の RC 立上りが正となり、X2~4 は、立上がりが必要になります。
7	A-29 A-31	一階延焼ラインと防火設備（AW-1、AW-2）について A-29 建具キープラン A-31 建具表 2 が相違しています。AW-1、AW-2 は A-29 を正でよろしいでしょうか？ ご教示ください。	A-29 が正となります。 AW-1、2 は防火設備は不要です。
8	A-29 A-30	一階延焼ラインと防火設備（AD-1）について AD-1 は延焼の恐れのある部分の範囲外ですが、防火設備でしょうか？ ご教示ください。	1 階東側の外壁が防火区画になるため、AD-1 は防火設備（遮煙・自閉式）が必要になります。
9	A-32	軒裏杉小幅板貼りについて A-32 部分詳細図と参考数量表によりますと、軽天下地に直貼りの計画と推察されますが、詳細が不明です。防火の仕様、下地貼の有無、小幅板の規格をご教示ください。	下地張りは A-04 に記載しております LGS25 に直貼りとなります。防火の仕様につきましては A-16 に認定番号記載しております。 また、小幅板の規格は板羽目板不燃/表面 3 本溝加工 w=105、t=12 となります。
10	A-23	内部鉄骨階段について 仕上の蹴込板、踏板がオーク集成材となっていますが、構造図に鉄骨階段図が無いため詳細が不明です。 PL-4.5 にビス留めと考えて宜しいでしょうか？	PL-4.5 にビス留めとなります。